

浜松湖西豊橋道路 都市計画原案に関する説明会

1. 日 時 令和7年11月30日（日） 10時00分～11時50分
2. 会 場 湖西市健康福祉センター「おぼと」3階 研修室
3. 出席者 湖西市 都市整備部 都市政策課
静岡県 交通基盤部 都市局 都市計画課
道路局 道路企画課
浜松土木事務所
国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所 計画課

4. 内 容

- 1) あいさつ
- 2) 都市計画原案に関する説明
- i 湖西市のまちづくり
 - ii 都市計画の手続き
 - iii 浜松湖西豊橋道路の概要
 - iv 浜松湖西豊橋道路の都市計画について

3) 質疑応答

<要旨>

質問等	回答
神座地区のルート選定について、嵩山やお寺、古墳群等への配慮は納得したが、変更の余地はあるのか。	文化財や寺社、信仰対象である嵩山、各種公共施設の位置や、管理性、経済的合理性等を総合的に判断しており、大幅な変更は難しいと考えます。 なお、ルート選定やICの形成にあたっては、静岡県知事よりトキワマンサクの北限群生地から十分離隔をとることが意見として出されています。このほか、信仰対象である嵩山を通過しないよう、地形等も考慮しながら最も集落への影響が小さくなるよう配慮をしました。
人口減少が進む市街化調整区域において、この事業が今後の土地利用についてどのような影響を与えるのか。	人口減少、少子高齢化は全市的な問題ですが、北部地域では顕著であると認識しています。 市として都市整備部門だけでなく、様々な部門、福祉、観光、産業、防災等が関連し、オール湖西市役所で取り組んでいきま

	す。 今後の地域の将来像については、地域と一緒にになって検討していきたいと考えます。
地域が分裂されたり、いがみ合ったりすることがないように、今後の説明会等は丁寧に対応をお願いしたい。	市役所での図面閲覧や、地域での説明会等、ご要望があれば丁寧に対応していきます。
静岡県側のルートの早期整備をお願いしたい。	地域の期待を受け、早期開通を目指し、愛知県側とも連携して取り組んでいきます。
梅田地区について、保育園やこども園等子どもの生活圏に近接する位置を道路が通ることとなるが、工事期間中から開通後を含め、騒音等による子どもへの影響や、安全面が心配である。	現在、環境影響評価の中で騒音や振動等の調査を行っていますので、環境影響評価の準備書の説明会で詳しくご説明させていただきます。 事業主体は未定ですが、実施段階では地域の方々にご意見等伺いながら、工事を進めていきます。
梅田地区の新池東側は土砂災害ハザードマップが公表されているため、道路への被害がないよう砂防ダム等を検討してほしい。	現地の詳細測量やボーリングによる地質調査等を実施しながら、必要に応じて対策を講じていきます。
道路の計画は国土交通省が行っているのか。	概略検討の実施主体は国土交通省です。
大知波地区の分断について、ルート選定の理由を明確にしないと、地元住民は理解できない。	大知波地区は、県道豊橋大知波線に沿って東西に広く市街地が形成されており、1km幅のルート帯の中のどこを通っても集落に一定以上の影響を与える状況でした。 影響を受ける住宅の方も見えますが、集落の中央を分断するよりも、知波田小学校の西側に形成された緑地を通過した方が、集落としての影響を最小限にできるのではないかと判断しました。 県道豊橋大知波線や今川との交差部は、盛土ではなく橋梁形式となっており、通風や往来にも配慮をしています。
ICの設置に伴う周辺道路への負荷をどの	浜松湖西豊橋道路の建設が、市全体の道

ように考えているか。	路のネットワークにどのような影響を与えるのか、どの程度の道路交通量の変化が想定されるのかを、今年度から来年度にかけて整理し、国道 301 号に代わるもうひとつの南北軸として、新たに設置される IC から国道 1 号、国道 23 号の豊橋東 IC を結ぶアクセス道路の検討を進めていきます。
IC 周辺で 2 か所ほど、市道よりも浜松湖西豊橋道路の方が低くなる交差部があるが、橋梁形式となるのか。	事業実施段階で、現地の測量を実施した上で詳細に検討していきます。
浜松湖西豊橋道路は国道 301 号の朝夕の交通混雑の緩和に寄与しない。	ご意見として承ります。
完成目標はいつか。	事業化後の調査・設計の中で事業期間等も明らかとなるため、今の段階ではお答えできかねます。
有料道路となるのか。	未定です。
湖西 IC (仮) から三ケ日の区間について、地域の利便性を高めるために、流入道路や流出道路を設けることは可能か。または計画しているか。	現時点では、県内の出入り口は湖西 IC (仮) と三ケ日西 IC (仮) の 2 か所の計画です。
浜松湖西豊橋道路だけでは渋滞解消につながらない。乗り入れ口の増設をお願いしたい。	ご意見として承ります。
念願の道路計画なので、早期整備をお願いしたい。	ご意見として承ります。
ルート選定にあたりどのような点に配慮したか。	自動車専用道路のため、設計速度 80km/h で三ケ日 JCT から安全に高速で走行できるよう、カーブの少ない構造にする必要があったほか、みかん畑や寺社仏閣、文化財、大規模工場、小中学校、病院等を避けてルートを選定する必要がありました。 また、現道との立体交差部分は、建築限界を担保した縦断計画となっています。
地域の声や意見にどのように対応しているのか。	都市計画手続き以外にも、自治会等から要望があれば、説明等の対応はさせていただきますが、工事に関わるような内容は、

	事業化後にあらためて説明会という形のご案内となります。 広域的な観点から整備効果が期待できる一方で、地域分断や人口減少に対する懸念等のご意見をいただきました。 地域をないがしろにすることのないよう、意見交換会等でご意見やニーズを聞き取りながら、この事業が地域にとって良いものになるように、一緒に進めていきたいと考えます。
掲示されている計画図と参考平面図について、市役所以外でも見られるようにしてほしい。	ご意見として承ります。
豊橋の二川地域では国道 23 号ルートへの変更を求める反対運動が行われている。国道 23 号に接続するルートの方がみんなの利益に資する道路になり、早期に安価で整備ができるのではないかな。 ルート選定については、一度も住民説明会は行われず、丁寧な意見聴取も何も行われずにここまで進められてきた。 一番土台のルートを決めるというところで間違えたら良い計画にはならないので、考え直していただきたい。	豊橋市の都市計画素案説明会において、「ルート帯の比較検討の中で、当地域の意見を全く聞かなかった」といった質問がありましたが、実際はアンケートも実施しており、ご意見等をいただいた中で、速達性や防災の観点を含め、総合的に判断をしています。 これまで十分に検討をしてきた結果、このルートが最適であると考えます。
産業集積地を結ぶことで、愛知県・静岡県産業のさらなる発展を期待し、このルートに賛成する。	ご意見として承ります。
渋滞緩和のため、国道 23 号を 4 車線化すべき。	ご意見として承ります。